

佐土原 R C

週報



国際ロータリー第2730地区
佐土原ロータリークラブ
 例会日 毎週金曜日 12:30-13:30
 例会場 ホテル神宮寺 0985-73-0015

Real Happiness is Helping Others
 真の幸福は人助けから

世界理解月間

1993. 2. 12 (金) 第256回例会
1. 点 鐘
 2. ロータリーソング「奉仕の理想」
 3. 「四つのテスト」唱和
 4. 会長の時間
 5. 幹事報告
 6. 各委員会報告
 7. 2月セレモニー (前回未了)
 8. 会員卓話 岩切正司君
 9. 点 鐘

第255回例会記録 (1993. 2. 5)

会長の時間 岩切正司

皆さん今日は、本日は第255回例会です。また、今月は「世界理解月間」です。

昨日、来る2月28日に開催されるI. M. の打合わせのため、宮崎中央RCにメイクアップを兼ねて行って来ました。

今年のI. M. では、パネラーに各クラブの会長が指名されていて、次の二つのテーマについて討議することになっています。

1. 社会奉仕の理念について
2. 会員増強、クラブ拡大について

昨日は、この二つのテーマについて打合わせました。その中で、クラブ拡大に関して、清武町方面に新クラブ創設の計画があるとのことでした。しかし、皆さんの話を聞いていると、やはりいろいろ問題点があるように感じました。

宮崎中央RCの例会の感想は、創立7年目の若いクラブですが、非常に活気があって楽しい

雰囲気でした。特に気付いたのは、新会員の紹介がありましたが、その後で新会員の誓いの言葉があり、新鮮な印象を受けました。

会員卓話は、世界理解月間に関連した内容のものでしたが、「今こそ日本人は、世界の人たちと理解を深めなくてはならない。外国人を理解するためには、日本人の価値観で物事を判断してはいけないのではないか。」との見解を示しておられました。

幹事報告 藤堂孝一

1. 例会変更の通知は来ておりません。
2. 宮崎市郡6RCの会長・幹事会が次のように開かれます。
 *日 時 2月10日 18:30
 *場 所 ホテル・メリディアン
3. 次週は夜間例会です。

親睦委員会より 委員長 郡 可 武 俊
 2月セレモニーは次週行います。

会計より 柳田光寛

1. 1月セレモニーの受祝者5名の会員から多額のハッピーを戴きましたので、厚く御礼を申し上げます。
2. 神宮寺 利夫君より、ご令息の成人式のお祝いとして多額のハッピーを戴きましたので、衷心から御礼を申し上げます。

Real Happiness is
 Helping Others

出席報告 委員長 神宮寺 利夫

会 員 数	16名
欠 席 者 数	2名
H C 出席者数	14名
出 席 率	87.5%
欠 席 者 名	正岡・井下

会員卓話 児玉 武文

今日は水琴窟について話したいと思います。先日、川南漁港の正月風景の写真を撮ろうと思い、妻と一緒に川南まで行きましたが、帰途舞鶴城に水琴窟があるのを思い出し、見学に行きました。見ているうちに興味が湧いて来て、我が家にも造れないものかと考えました。

ところが、なかなか資料がなく、舞鶴城にある実物の説明板からメモしたり、写真を撮ったりして研究してみました。

あるとき友人から、高鍋町の書店に水琴窟の書があると教えられ、早速一冊購入して造ることになりました。いろいろと苦勞して、やっと完成したのですが、周囲が静かなほど心の静まる音色が出て、本当にいいものです。

「水琴窟」とは、茶室建築の究極のもので、なくてはならないものだそうです。

皆さんも興味のある方は、一度私の家の水琴窟の妙なる音色を聞いてみられてはいかがでしょうか。

クリスマスの気持を持ち続ける

「多くの人にとって、最後のクリスマス・プレゼントを開けてしまうと、休暇気分も心地よさも色あせてきます。

「ですが、私たちロータリアンは、大変幸いです；クリスマスの心は年間を通して変わりません。援助を求められると、場所と時間を問わず、地域内であろうと、世界のどこであろうと、手を差し伸べます。」

—クラブ会報より

成功の鍵

「失敗は2種類に分けられます：考えるばかりで行動しない人、それに行動はするが考えたことのない人」。

—クラブ会報より

ロータリー世界での出来事

□世界中のロータリアンが8月に米国フロリダ州とルイジアナ州を襲ったハリケーン、アンドルーの被災者に惜しめない支援を寄せました。激しい雨、時速175マイルの風で、フロリダ州の25万人が家を失い、ルイジアナ州では、小えびの収穫、砂糖きび園と農村が破壊されました。

周辺の地域のロータリアンは、直ちに現場に駆けつけ、被災地の人々に、飲料水、食糧、水その他の救命品を提供しました。

米国と他の国々のロータリアンが同じように迅速に援助に乗り出しました。ハリケーンの3週間後に、フロリダ州の第6990地区のガバナーのボブ・メンコニ氏が、ロータリアンからの援助の申し出が2,000件以上あったと語りました。

第6990地区とルイジアナ州の第6200地区が救援基金を設立し、ハリケーンの被災者に米貨150,000ドルを贈りました。

□また、オーストラリアのロータリアンが、戦争と広範囲にわたる飢饉に苦しむソマリアの人々のために懸命に努力しています。ニューサウスウェールズ州の第9680地区のクラブは、飢饉のニュースを聞くと、48時間以内に、米貨41,000ドル相当の食糧その他の供給品の寄贈を募り、この東アフリカの国に贈りました。